

目次

口繪寫眞 高祖御消息斷片

聖德太子への一考察	柴田顛秀	(一)
開會思想	遠藤是妙	(九)
清澄寺大衆考	鹽田義遜	(四)
宗祖本佛論及神本佛迹論の非を糾す	中谷良英	(元)
純粹宗學の理念と其の發展	室住一妙	(六)
御遺文にあらはれた下種思想	武田海正	(七)
内房尼についての一考察	三木淨達	(八)
宗學への悩み	中澤要實	(九)
藤原共資公	鈴木智久	(四)
諫	田邊正知	(二)

結核克服に當りて	松井大周 (二〇)
如何に生くべきか	宇佐美鍊昌 (二七)
樂土建設への歩み	香川是光 (三〇)
時局と立正安國	米村智淨 (三三)

文藝欄

病 　　ひ	(短歌)	岡村教正 (二六)
雜 　　詠	(俳句)	田村孤雪 (二九)
晴 　　曇	(短歌)	後藤康信 (三〇)
厚徳寮斷章		寮 隅住人 (三一)

校 友 會 報	(三一)
同 窓 會 報	(三四)
同窓會各部記事	(三六)